さかい男女共同参画週間

記念講演やグループ講座などを開催

市では、あらゆる分野で男女が対等に参画できる男女共同参画社会の実現をめざし、1月19～26日を「さかい男女共同参画週間」として次の催しを行います。いずれも無料。

①オープニング記念講演

東京大学大学院教授・瀬地山角さんが「笑って考えよう、生活と仕事～『何かおかしい？』を解決するヒント～」と題した記念講演を行います。また、漫才師・姉様キングスによる音曲漫才もあります。

1月19日(土)、午後2～4時、サンスクエア堺(堺市駅前)で。手話通訳・要約筆記・託児(2歳以上の未就学児が対象)あり。先着400人。

②ワークショップ

参加者自らが考え、語り合い、学びます。

いずれも1月20日(日)、サンスクエア堺で。託児(2歳以上の未就学児が対象)あり。テーマや時間、講師は次のとおり。

▽「親子間・夫婦間　もつれた糸を解きほぐす〝プレイバック・シアター〟」＝午前10時～正午。講師は奈良県スクールカウンセラー・鵜山洋子さん。先着30人。

▽「対等なパートナーシップをつくろう～それって、デートDVじゃない？～」＝午後2～4時。講師は女性と子ども支援センターウィメンズ・ネットこうべ代表理事・正井禮子さん。先着40人。

③男女共同参画学習グループ講座

男女共同参画に関する問題をテーマに、市内で自主的な学習を行っているグループによる講座を行います。日時や内容、定員(先着順)は表のとおり。いずれもサンスクエア堺で。

④女性の悩みの相談

心や体、人間関係、生き方など女性が抱えるさまざまな問題を自分自身で解決できるように、フェミニストカウンセラーが相談をお受けします。

1月8・16・22・29日の定期の相談(9ページ「今月の相談」参照)の他、次の日程で。いずれも男女共同参画交流の広場(北野田駅前　アミナス北野田内)で。

▽1月23日(水)＝午前11時～午後2時

▽1月24日(木)＝午後1～4時

▽1月25日(金)＝午前10時～正午

▽1月26日(土)＝午前11時～午後3時

申込み＝受け付け中。①～③は電話かFAX、はがき、電子メールで住所、氏名、電話番号、参加する催し名、託児を希望する場合はその旨(1月17日までに要予約)を書いて、男女共同参画推進課(〒590－0078　堺区南瓦町3－1　☎228・7408　FAX228・8070　jinkensui@city.sakai.lg.jp)へ。市ホームページ(アドレスは1ページ参照)でも申し込みできます。④は電話で男女共同参画交流の広場(☎236・8266　FAX236・8277)へ。

▼ジェンダー・ブックフェア

ジェンダー、セクシュアリティなど、男女共同参画に関する図書を展示・貸し出しします。テーマは「笑顔あふれる家族になろう」。

1月4～31日(7・21・28日は休館)、美原図書館(美原区黒山167－14)で。無料。直接会場へ。

問合せ＝同館(☎369・1166　FAX369・1168)へ。

▼女性の「働く」を応援するセミナー

「働く女性の幸せのために～保育士から幼保園の起業まで～」をテーマに開催します。

1月24日(木)、午後2～4時、サンスクエア堺で。託児(未就学児が対象。1月22日までに要予約)あり。

申込み＝受け付け中。直接か電話でさかいJOBステーション女性しごとプラザ(☎238・4650　FAX238・4605)へ。先着40人。

問合せ＝同ステーションか雇用推進課(☎228・7404　FAX228・8816)へ。

男女共同参画学習グループ講座

日時（1月）		内容（グループ名・テーマ・講師）	定員
20日（日）	10:00～12:00	〈クリエイト21〉「どこにいても自分らしさを失わず輝いていたい！～海外で生活するむずかしさと楽しさを知ろう～」ハングル講師・チョン・ミヨンさん	36人
	14:00～15:30	〈東光会〉「近代大阪の女性画家」大阪大学総合学術博物館館長・橋爪節也さん	40人
	18:30～20:30	〈FC学会・堺〉「生きづらさを癒（いや）す“ボディワーク”＆支援の糸口“ハンドマッサージ”」Brisaブリーザ主宰・栗岡多恵子さん	18人
21日（月）	13:30～16:30	〈夏みかん〉「音訳に必要な『内容を伝える読み』の講習」音訳指導者・中井はつみさん	15人
	14:00～16:00	〈カトレア会〉「東北・震災被災地の支援活動～1年半後の福島を訪ねて～」大阪退職女性教職員の会事務局次長・馬場茂美さん	40人
22日（火）	10:00～12:00	〈SAKAI子育てトライアングル〉「“気持ちの本”を使った『気持ちワークショップ』」はじめのいっぽ・藤井裕子さん・前田秀美さん	30人
	18:30～20:30	〈全国共通DVホットライン連絡会〉「DV家庭で育つ男の子～DVは子どもの心や成長にどのような影響を与えるのか～」臨床心理士・山口裕司さん	30人
	19:00～20:45	〈堺母親連絡会〉「ジェンダー視点での生き方を見つめる」新日本婦人の会大阪本部会長・川本幹子さん	40人
23日（水）	13:30～16:00	〈泉北教養講座〉「映画とトーク『歓待』」キノキネマ代表・岸野令子さん	30人
	14:00～16:00	〈生涯学習交流サロン有志〉「自分で自分をメンテナンスしよう」生涯学習交流サロン相談役・北村修治さん、ソフィア文芸サロン講師・西真理子さん	42人
	18:30～20:30	〈パワーハラスメント研究会〉「それってパワハラ？～かみ合わない対人関係を考える～」職場のモラル・ハラスメントをなくす会・渡辺欽美子さん	20人
24日（木）	10:00～12:00	〈新日本婦人の会堺支部〉「女性らしく、人間らしく生きるために～就職難・結婚・子育て・老後の幸せを考える～」評論家・中田進さん	30人
	14:00～16:00	〈FC学会・堺グループシュークリーム〉「今、子どもたちが危ない!?デートDVの被害者にも加害者にもさせない～予防の視点にたって知識、情報、解決スキルを知る～」JFC堺フェミニスト・カウンセラー・中川和子さん	20人
25日（金）	14:00～16:00	〈青空〉「母と成人した子どもとの関係～子どもの自立と支援について～」JFC堺フェミニスト・カウンセラー・北山れいこさん、青空グループメンバー	20人
	14:00～16:00	〈堺・与謝野晶子教育研究会〉「これまで余り知られてなかった寛と晶子の協力の姿」与謝野晶子倶楽部運営委員・佐藤多賀子さん、阿部恵子さん	40人
26日（土）	10:00～12:00	〈ひまわり〉「依存症って!?～摂食障害からの回復から～」FC堺フェミニスト・カウンセラー・北山れいこさん、ひまわりグループメンバー	20人
	14:00～16:00	〈南大阪で上映を拡げる会〉「女からの映像発信に学ぶ」映像グループ「てれれ」・下之坊修子さん	30人
	13:30～16:00	〈えんぱわめんと堺／ES〉「外国人の人権を考える～在日コリアの女性の立場から～」多民族共生人権センター理事長・李美葉さん	40人

傍聴できます

■農業委員会

いずれも市役所本館3階大会議室1で。先着各10人。

▼農地部会

1月15日(火)、午後2時から。午後1時30分～2時に受け付け。

▼総会

1月30日(水)、午後1時30分から。午後1～1時30分に受け付け。

問合せ＝農業委員会事務局(☎228・6825　FAX228・7883)へ。

■教育委員会定例会

1月24日(木)、午後3時から市役所本館3階大会議室3で。午後2時30～50分に受け付け。抽選15人。

なお、議案と公開案件の有無は1月22日以降に教育政策課(☎228・7925　FAX228・7890)へ。

■都心交通検討会議

1月24日(木)、午後6時から市役所本館3階大会議室1で。午後5時45分から受け付け。先着10人。

問合せ＝交通政策課(☎228・7756　FAX228・8468)へ。

■入札監視等委員会

1月28日(月)、午後3時から市役所高層館20階第1特別会議室で。午後2時30分～3時に傍聴者本人のみ受け付け。先着10人。

問合せ＝契約課(☎228・7472　FAX228・7217)へ。

傍聴できる会議の開催について詳しくは、市ホームページ(アドレスは1ページ参照)でご覧になれます。

多文化共生楽習会

共に生きる社会の実現をめざして、「多文化共生楽習(がくしゅう)会」を次のとおり開催します。

①講演＝中国人の夫をもつブラジル人女性が語る子育てお仕事体験談」＝1月26日(土)、午後2～4時、市民会館(堺区翁橋町2丁1－1)で。無料。

②フィールドワーク「希望を抱き未知への船出をした日本人　外国人が住んだ街　神戸」＝2月2日(土)、午前8時30分～午後4時。市役所前で集合、解散(貸し切りバスで移動)。費用600円(別途、昼食代が必要)。

申込み＝1月4日から電話かFAX、はがき、電子メールで参加者全員の住所、氏名(ふりがな)、電話番号、講座名(複数申し込み可)を書いて、①は1月18日、②は1月25日(いずれも必着)までに人権推進課(〒590－0078　堺区南瓦町3－1　☎228・7420　FAX228・8070　jinkensui@city.sakai.lg.jp)へ。市ホームページ(アドレスは1ページ参照)から電子申請も可。先着各25人。

さかいっこ

へいわってどんなこと

横塚台小学校
1年
三好(みよし)　乙未(つぐみ)
(写真はイメージです)

つぐみは、へいわなくに、日本にすんでいて、せんそうとか人をころしたりしないくにだから、おもいっきりあそべるし、あさまでぐっすりねむれる。せんそうをしているくには、ばくだんがおちてくるかもしれないから、あさまでぐっすりねむれない。

ばくだんをおとしたら、人がしんじゃうからばくだんをおとさない。もしばくだんがおちて、じぶんのしっている人、すきな人、ぜんいんしんだらいや。

日本にすんでいるわたしはしあわせ。せんそうをしているくにの人はしんでしまうかもしれない。ひとりにひとつしかないいのちは大せつにする。せんそうをしてないくにのつぐみは、大すきなみんなのそばにずっといられる。

つぐみやおともだちはおなかがすいたら、だれでもごはんがたべられる。へいわじゃないくにのこたちは、ごはんがたべられない。それはへいわじゃないから。いつかたべられるようになればいい。

せんそうはやらないほうがいい。せんそうをしているくにの人も、せんそうをしてないくにの人も、みんなでなかよくなってパレードをしたらいい。そのときはつぐみもいきたい。みんなでなかよくなれる。なかよくなって、いろんなくにの人といっしょにおにごっこやかくれんぼをしたり、れんだこをあげたり、さかすべりをしたりしたい。なかよくなったら、きっとぼくたんもおちてこないとおもう。